

2020.11 Vol. 86

おうしゅう 福祉だより

OSHU FUKUSHI DAYORI

なかよしフェスタ

羽田放課後児童クラブでは、年に一度、活動の様子を保護者のみなさんに見ていただく「なかよしフェスタ」を開催しています。

児童クラブでは、遊びを通して子ども達の心身の成長や社会性を培います。この「なかよしフェスタ」では、普段の遊びを発表につなげることで、それぞれのペースで挑戦を積み重ね、その小さな成功体験を自信につなげられるようにと思っています。

さんちょうした
けどうまくでき
たよ★



いろいろな技を練習して
本番では大成功！
うまくできてよかった～

みんなで考えた演技
うまくいったぞ～♪

羽田放課後児童クラブの子どもたち



第15回奥州市社会福祉大会



令和2年10月16日に第15回奥州市社会福祉大会が開催されました。
今大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会参加者数を制限して、規模縮小での開催となりました。

式典の部では、多年にわたり福祉活動に献身的な取り組みを続け、その発展にご尽力いただき、また、福祉事業に対するご支援をお寄せいただいた方々など109名44団体に表彰状、感謝状が贈呈されました。

記念講演では、黒石寺前住職の藤波洋香氏を講師にお迎えし、「二本の手」をテーマに講演をいただきました。

今大会で受賞された皆さまは次のとおりです（敬称略）。

奥州市社会福祉大会会長表彰

◎民生委員・児童委員として福祉推進に貢献（2名）

小野寺真理子 佐藤久男

◎社会福祉協議会の役職員、委員、福祉活動推進員等として福祉推進に貢献（6名）

佐々木金男 立野利和 鈴木例 青木清喜 千葉克司 高橋研

◎福祉団体の役員として福祉推進向上に貢献（3名）

及川愛子 菊池敬子 齋藤誠子

◎ボランティアグループ又は個人で奉仕活動に貢献（8名）

菊地怜子 藤波智子 田村サツ子 梅原新吉 菊地忠夫

千葉正司 菅原宏 門脇ゆき子

◎社会福祉活動が特に優秀な地域（1団体）

松ぼっくりお茶っこの会



◎民間社会福祉施設職員として多年にわたり社会福祉事業に貢献

○民間社会福祉施設役員（10名）

及川紀美子 佐藤克夫 真柳秀昭 千田和子 三浦榮子

鈴木次三 後藤忠 高橋重一 及川榮 菅原安江

○民間社会福祉施設職員（13名）

小野寺敏也 藤井千雅子 菅原伸也 菊池和枝 佐藤美保

刀根文子 岩淵真紀子 遠藤玲子 内野誠 小竹徹

郷右近洋子 本城麻由美 千葉勝子



奥州市社会福祉大会会長褒賞

◎在宅要介護者の介護にあたり他の模範と認められる（3名）

阿部英子 千葉はな子 三浦陽子

奥州市社会福祉大会会長感謝状

◎社会福祉事業の推進のために多大な活動資金をお寄せいただいた個人及び団体

○寄付者個人（10名）

小林正典 吉田貞子（故）石川董 菊池謙 佐々木恭子 佐藤雅昭 小野寺玲子 高橋努 若槻憲悦 菅原幸雄

○ささえあい協賛金継続寄付者（4名）

及川高志 大平保男 後藤涉 若生史明

○寄付団体及び法人・事業所（8団体）

永薬品商事(株) 奥州地区遊技業組合 カトリック水沢教会 カルチャーパークあてるいの会

（財）水沢ロータリー 青山社会奉仕事業団 崎奥会 東亜リース(株)

米里保育所施設整備委員会

○物品寄贈団体及び法人・事業所（2団体）

(株)メガネの相沢 第一生命労働組合盛岡営業職支部

○賛助会員継続加入法人・事業所（3団体）

(有)姉妹自動車工業 江刺猿ヶ石土地改良区 (株)小林機械



中央共同募金会会長感謝状（伝達）

◎共同募金運動に多大な浄財をお寄せいただいた団体（1団体）

（福）岩手福寿会福寿荘職員親睦会

岩手県共同募金会会長感謝状（伝達）

◎共同募金運動に率先して協力いただいた個人及び団体（3名・17団体）

亀井正明（故）石川董 亀井欽一 プライダルサロン七福人（株）佐々重工業

岩手県立胆沢病院（公社）胆江法人会女性部会 水沢ほろにが会 奥州市立水沢小学校

（福）江刺寿生会（株）エイアンドティー 東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ（株）

曹洞宗岩手県第五教区 田原振興会 伊手振興会 第20回玉里地区郷土芸能・歳末助け合い演芸会実行委員会

令和元年度奥州市江刺歳末たすけあい演芸会実行委員会 岩手県臨済宗青年僧の会 前沢商工まつり実行委員会

トヨタ自動車東日本労働組合

◎共同募金運動ボランティアとして貢献した個人及び団体（47名・10団体）

及川正文 菊池修身 菊地喜幸 佐藤訓文 千田正範 菊地幸吉 岩淵雅規 佐川一美 菅原春夫 遠藤拓男 佐藤福彌 小野寺良夫

菅原政幸 藤原修 高橋與一 菅野勇 小澤正博 鈴木重夫 阿部角治 梅原久司 高橋芳 菊地和也 山内正 菊池正典 松本正宣

後藤正 辻村博夫 今野誠 菊池正善 後藤茂 菅野清美 佐々木勝好 渡辺喜美男 渡邊壽徳 佐々木市司 石川二男 安倍明芳

安倍正幸 佐々木英一 阿部千明 小野寺貢 加藤忠 小野寺正英

村上竹志 高橋政一 鈴木正子 三浦賢一（福）岩手福寿会

水沢地区民生児童委員協議会 水沢南地区民生児童委員協議会

常盤地区民生児童委員協議会 佐倉河地区民生児童委員協議会

真城地区民生児童委員協議会 姉体地区民生児童委員協議会

羽田地区民生児童委員協議会 黒石地区民生児童委員協議会

出店地区福祉活動推進協議会

◎赤い羽根自動販売機の設置に協力いただいた団体（2団体）

（福）奥州市社会福祉協議会（福）江刺寿生会



奥州市福祉作文入選者

◆小学生の部

最優秀賞



『福祉の心』

水沢小学校6年 菅原 彩乃

優秀賞

『失って気づいたこと』

常盤小学校5年 星野 友佑

『だれかのために動ける人に』

藤里小学校6年 阿部 奈々

優良賞

水沢小学校6年 工藤 雅久

水沢南小学校6年 伊藤 瑠海

水沢南小学校6年 松本 颯

大田代小学校6年 伊藤 菜海

南都田小学校6年 佐々木志麻

◆中学生の部

最優秀賞



『強く生きるための「個性」』

江刺第一中学校2年 及川 朋花

優秀賞

『毎日が感謝』

水沢中学校2年 千田 梨緒

『感染予防から考えたこと』

江刺東中学校2年 菅野 華子

優良賞

水沢中学校2年 松枝 美羽

東水沢中学校2年 千葉 朱華

江刺第一中学校2年 井戸 千夏

前沢小学校2年 岩村 妃奈

衣川中学校1年 千葉 柊仁

※入選作品は、本会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

奥州市福祉川柳入選者

【特選】

群馬県前橋市 板垣 宏

【秀逸一席】

東京都練馬区 小熊 泰子

【秀逸二席】

岩手県奥州市 山平 雄二

【秀逸三席】

愛知県豊川市 八木 絵里

【佳作】

愛知県名古屋市長 張 範子

山口県岩国市 山縣 敏夫

岩手県奥州市 佐々木杜夫

東京都練馬区 稲岡 俊一

神奈川県相模原市 青木 輝子

埼玉県朝霞市 安井 一彦

愛知県清須市 松永 智文

北海道北斗市 青木 弘子

鹿児島県霧島市 赤塚ひろ子



特選

AIも 太刀打ちできぬ 母の愛
風まかせ

秀逸一席

子をおぶり 働き今は 小さな背
風信子

秀逸二席

母さんは あふれる愛の 水源地
湖南

秀逸三席

お母さん 私も母に なりました
絵里

北海道札幌市	荒木三帰子	千葉縣市川市	山本 明
神奈川県川崎市	梅山すみ江	岩手県奥州市	菊地 俊明
神奈川県横須賀市	阿部 文彦	岐阜県岐阜市	鈴木小百合
長野県長野市	永井 慶信	山口県宇部市	工藤 貢二
大阪府吹田市	井内 雅仁	京都府京都市	丹波 潤美
大阪府高槻市	中村登志子	鹿児島県鹿児島市	北蘭 敬
東京都八王子市	須知 良正	岩手県奥州市	菊地 正宏
岩手県奥州市	佐藤 章	大阪府吹田市	桑原智恵子

※入選作品は、本会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

第73回岩手県社会福祉大会&全国社会福祉大会

令和2年10月30日に岩手県民会館にて第73回岩手県社会福祉大会が開催され、社会福祉活動にご貢献いただいた個人や団体が表彰になりました。

また、全国社会福祉大会において、奥州市で受賞された方々もご紹介します（敬称略）。

第73回岩手県社会福祉大会

【岩手県知事感謝状】

■在宅介護者

佐藤宥吉 安倍京子

【岩手県社会福祉大会長表彰】

■社会福祉事業功労者

菅野謙市 阿部洋子 師田多紀子

■ボランティア活動功労者

戸田泰喜

■ボランティア活動功労団体

水沢ジュニアリーダーズクラブ「JUMP」

奥州市視覚障がい者福祉協会

精神保健ボランティアにじの会

NPO法人車椅子レクダンス矢車草の会奥州支部

ニットの会

木細工お茶っこの会

白梅月曜会

■共同募金運動功労者

岩瀬二郎 小澤祐耕 住吉福穂

千葉光紀 塚本康雄

■永年勤続功労者

阿部良子 遠藤計悦 小澤清孝

佐々木恵美子 佐々木和之

佐々木桂子 佐々木良光 佐藤宗晴

高橋古都江 高橋卓子 高橋博美

千葉江美子 千葉洋子 千葉陽志

中村実 藤倉恵理 和賀智子

【岩手県民生児童委員協議会長表彰】

■永年勤続退任民生委員・児童委員

阿部政子 岩淵雅規 小野寺トモ子

鈴木かな子 古川和子 和賀隆子

渡邊力チ子

■永年勤続民生委員・児童委員

小野寺美千江 佐藤一儀

千田礼子 千葉弘

全国社会福祉大会

【全国社会福祉協議会会長表彰】

■民生委員・児童委員功労表彰

安部佐代

【全国民生委員児童委員連合会会長表彰】

■永年勤続民生委員・児童委員表彰

小野寺真理子



代表受領の水沢ジュニアリーダーズクラブ「JUMP」の山口愛莉さん

歳末たすけあい募金へのご協力をお願いいたします

今年も12月1日から全国一斉に「歳末たすけあい運動」が始まります。この運動は、支援を必要とする方が地域で安心して暮らすことができるようにという願いで行われています。

戸別募金や法人・職域募金、学校募金等により皆さまから寄せられる募金は、高齢者世帯や介護を必要とする方がいる世帯等で生活困難な世帯の方々へ激励金として届けられます。また、地域での行事等を通して、人とのつながりを深める活動や年末年始に開催される地域行事にも役立てられます。

皆さまからの温かい思いやりを歳末たすけあい募金にお寄せください。

歳末たすけあい募金の配分について

激励金給付

民生児童委員の調査により、様々な要因により下記の「生活困難」とみなされる世帯へ給付します。

- 1 ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯
- 2 要介護者等がいる世帯
- 3 母子・父子世帯
- 4 その他の生活困難世帯
- 5 災害被災世帯

今年度の目標額

15,590,000円

戸別募金は1世帯あたり
300円を目安にご協力
お願いします。



みずき飾り、餅つき交流会

地域づくり活動助成

地域づくりの関係団体、ボランティア団体、地域貢献活動に関わるNPO法人・社会福祉法人の団体が取り組む、次の活動に助成します。

1 地域交流

年末や新年を機会とする地域の幅広い人々が参加する交流イベント

2 生活困難者（世帯）支援

地域の福祉ニーズをもつ方への支援の実施

3 その他

1、2以外の地域づくりの活動でこの運動の趣旨に該当する
取組み及びたすけあいによるセーフティネットづくりの取組み等



いさわハローサンタ大作戦
(ひとり暮らし高齢者等へ「年末掃除」プレゼント)

知っていますか？『教育支援資金』



教育支援資金は、学費の捻出が困難な低所得世帯の学生に対し、高等学校や大学等でかかる必要な費用の貸付を行い、就学や将来の就労を支援する制度です。

利用できる世帯

- 生活保護世帯
 - 低所得世帯
- ※低所得世帯とは、世帯の収入が市民税非課税程度又は生活保護算定基準額の1.7倍程度以下の世帯となります。

借入ケース

- ① 高等学校や大学等へ進学したい。
 - ② 授業料、通学定期代が足りない。
 - ③ 入学金、制服等の購入費が足りない。
 - ④ 授業料の未納で進級または卒業ができない。
- ※世帯の状況に応じて、くらし・安心応援室（自立相談支援機関）の支援を利用いただくことがあります。

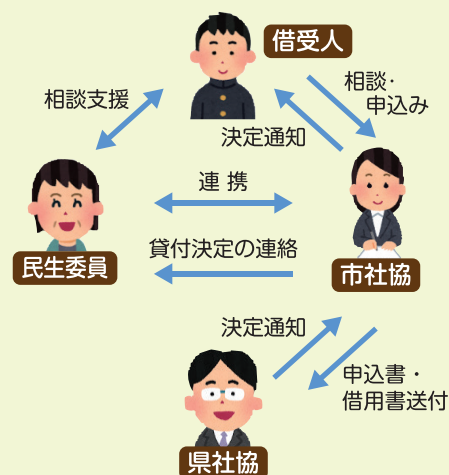
当制度の利用について

● 連帯借受人が必要

就学者が借受人となり、世帯の生計中心者又は就学者の親権者が連帯借受人として加わらなければなりません。連帯借受人がいない場合は、連帯保証人が必要となります。

● 相談窓口

詳細は、下記最寄りの支所又は地域の民生委員にご相談ください。



教育支援資金の種類と貸付額

資金種類	貸付限度額	据置期間	返済期間	貸付利率
教育支援資金	高校 月35,000円以内 高専 月60,000円以内 短大 月60,000円以内 大学 月65,000円以内	卒業後 6か月以内	20年以内	無利子
	就学支度費 500,000円以内			

- **教育支援費** 就学するのに必要な経費
- **就学支度費** 入学に際し必要な経費（入学時に限る）

必要な書類

- ・ 本籍地が記載された住民票（世帯全員分）
- ・ 世帯の所得が分かる書類（源泉徴収票）
- ・ 住民税課税証明書（連帯保証人）
- ・ 合格通知書又は在学証明書の写し
- ・ 経費の内訳が分かる書類

※上記以外にも、必要に応じて書類を求める場合があります。

貸付金の返済例・返済方法

例1 → 元金 1,260,000円（高校3年間）10年（120回払い）の場合
月額10,500円 × 120回

例2 → 元金 3,120,000円（大学4年間）20年（240回払い）の場合
月額13,000円 × 240回

日本学生支援機構奨学金と生活福祉資金との優先関係

- 1 給付型奨学金
- 2 第一種奨学金（無利子）
- 3 生活福祉資金（教育支援資金）
- 4 第二種奨学金（有利子）

申込み・問合せ先（市社協）

水沢支所 ☎25-6025 胆沢支所 ☎46-3111
江刺支所 ☎35-8081 衣川支所 ☎52-3144
前沢支所 ☎56-2148

information - おしらせ -



第3回家族介護教室（奥州市委託事業）

介護していく上で役立つ知識の習得や交流の場を提供し、介護者が心身ともにリフレッシュできる機会をつくることで、自信を持って介護を続けていくことを目的として開催します。

12月4日（金） 午前10時から12時 奥州市総合福祉センター
内 容 「昔の思い出を語りリフレッシュ！」

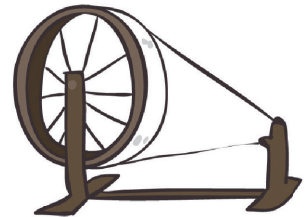
講 師 みずさわ思い出パートナーボランティア「モコちゃん」

▼対 象 奥州市内で家族の介護にたずさわっている方、介護に興味がある方。

▼申込み 12月3日（木）までに電話またはFAXにてご連絡ください。

電話 0197-25-6185 FAX 0197-25-6712

▼参加費 無料



地域で暮らし続けるための「おかげさま」を学ぶ講座

《第7回》 12月14日（月） 午後1時30分から午後3時30分 奥州市総合福祉センター

テーマ 地域での暮らしを応援する仕組み「困ったときに使えるサービス」

講 師 奥州市社会福祉協議会職員

（権利擁護あんしんセンター、くらし・安心応援室、子ども福祉推進室）

定 員 100名

《第8回》 1月18日（月） 午後1時30分から午後3時30分 奥州市総合福祉センター

テーマ 地域福祉や地域づくりをすすめるための方法

講 師 岩手県立大学社会福祉学部准教授 菅野 道生 氏

定 員 100名

▼申込み 開催日10日前までに最寄りの市社協各支所

▼お願い 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、会場及び講師は変更になる場合があります。
また、当日の参加状況によって、別室で聴講いただく場合がございますので、予めご了承ください。

奥州市ファミリーサポートセンターへようこそ

「子育ての手助けをしてほしい人」と「子育てのお手伝いをしたい人」が会員となり、仕事や家庭の事情、リフレッシュしたいママ・パパのサポート活動を行っています。

▼利用料金 （平日）午前7時から午後7時 500円

上記以外の時間帯 600円

（土日祝日）午前7時から午後7時 600円

上記以外の時間帯 700円

▼登録方法 印鑑と免許証をお持ちの上、近くのセンターへ来所ください。

▼登録料金 入会金・年会費・保険加入無料

詳しくはQRコードより
ホームページを
ご覧ください



『みんなで結いっこプロジェクト』ご協力に感謝いたします

今年6月からスタートしたマスクバンクは、3か月間で1,964枚ものマスクが寄せられました。マスクが不足する中、貴重なマスクをご寄付いただき誠にありがとうございました。

皆さまから寄せられたマスクは、地域のサロン活動や高齢者宅への配布、敬老会のお祝いの品として配布するなど、皆さまのやさしさで地域をつなげる活動に活用できたことに感謝申し上げます。また、マスクを地域での活動等に活用したい方は社協各支所窓口へお問い合わせください。

☎ 問合せ先は最終ページに記載しています。

ボランティア

No.14

市内で活動しているボランティア
団体を紹介しています。

絵本の読み聞かせグループ おはなし広場

おはなし広場は、昭和61年7月7日に結成され、当初は毎月第1土曜日に前沢公民館で活動をしていましたが、現在は、前沢図書館で絵本の読み聞かせを行っています。

絵本、紙芝居、人形等を使い、物語がより伝わるように様々な工夫をこらしながら楽しく活動をしています。



● 活動内容 ●

- *活動日 毎月第2土曜日（8月・12月は除く）
- *活動場所 前沢図書館
- *会員数 12名

今年度は、7月11日に前沢明峰支援学校へ訪問し、小学部の皆さんに読み聞かせを行いました。
今年の活動は新型コロナウイルス感染防止のため、一度きりの開催となっています。



● 会員からの声 ●

物語を聞いている子どもや大人が目をキラキラさせている様子は、読み聞かせをしている私たちだけが見えるととても素敵な光景です。それを見ていると、やっていてよかったなと思います。



奥州市社会福祉協議会 連絡先

総務企画課	25-6158	くらし・安心応援室	47-4546	江刺支所	35-8081
子ども福祉推進室	25-6158	在宅福祉課	51-1181	前沢支所	56-2148
地域福祉課	25-6188	水沢支所	25-6025	胆沢支所	46-3111
権利擁護 あんしんセンター	25-7171	地域包括支援センター みずさわ中央	25-6185	衣川支所	52-3144